

商品特長

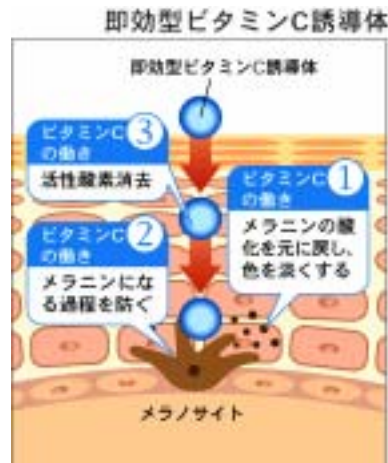
・美白力アップ

1. 「即効型ビタミンC誘導体」を130%増量して、今あるメラニンにダイレクトに働きかけます。

従来比

メラニンの合成を「抑制」し、濃くなったメラニンを「淡色化」、さらに活性酸素の抑制をするなど多機能性を持つ『ビタミンC』を従来の130%まで増量することに成功しました。

よりパワフルにメラニンに働きかけて、美白力が格段にアップします。



2. さらなる美白にこだわって「アルブチン」もプラス。

徹底的にメラニン合成をブロック。

徹底的にメラニンをつくらせないことにこだわり、「即効型ビタミンC誘導体」に加えて、「アルブチン」も同時に配合。美白の主成分にもなるほど確かな機能を持つ「アルブチン」を配合することで、メラノサイトの中にある、メラニン合成を促進する酵素を阻害します。



・浸透力アップ

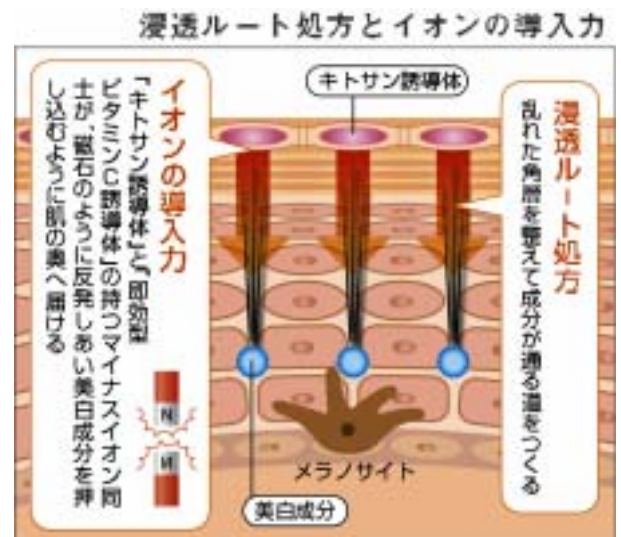
1. 成分の通り道を作って、効率的に美白成分を送り込む、「浸透ルート処方」を採用。

乱れた角層では、なかなか有効成分が肌に入り込まず、効果が十分に発揮できない、というのが現状。

そこで、アテニア独自の技術として、成分をしっかりと肌へ届けやすくするために、通り道をつくる「浸透ルート処方」を採用。「トレハロース誘導体」が細胞間脂質の並びを整えて、浸透ルートをつくり、美白成分をより多く送り込むことを可能にしました。

2. 「イオン導入力」で美白成分を肌の奥へ浸透。

即効性ビタミンC誘導体とキトサン誘導体(配合成分一覧参照)の持つマイナスイオン同士が反発しあって美白成分を押しこむ「イオン導入力」を利用することで、成分をより肌の奥まで届けます。



配合成分

新	配合成分	用途	特徴
	即効型 ビタミンC誘導体	メラニン淡色化 チロシナーゼ阻害 活性酸素消去	肌の中にビタミンCの誘導体部分を切り離す酵素が多いのが即効型ビタミンC誘導体。ビタミンCは還元作用を持ち、量が多ければより効果も高い。
	アルブチン	チロシナーゼ阻害	コケモモやウワウルシ等の植物に含まれる天然の配糖体。医薬部外品の主剤として広く知られる成分で、メラノサイト内にあるメラニンの合成酵素チロシナーゼに対して高い阻害効果がある。
	キトサン誘導体	イオン導入力 角質柔軟化	イオンの反発力を利用してビタミンC誘導体の浸透性を向上する成分。高い保湿性と角質柔軟効果で紫外線によって失われがちなるおいを補って肌荒れを防ぎ、キメを整える。
	タイソウエキス	ターンオーバー活性 メラノサイト抑制	クロウモドキ科の植物であるナツメの果実から得られるエキス。糖類、サポニン類のほかサイクリック AMP が多く含まれ、保湿効果と皮膚組織再生に効果があるとされている。メラニンを含んだ表皮細胞の代謝を促進し、メラニンの排出を促す。また、紫外線によるメラノサイトへの情報伝達を防御し、メラノサイト増殖を抑制する。
	トレハロース誘導体	浸透ルート構築	トウモロコシなどのデンプン由来から作られる多糖類の混合物で優れた保湿作用がある。角層の細胞間脂質をきれいに整列させ美容成分の浸透を促す。
	フィトMC-EX	透明メラニン誘導 メラニン生成抑制	リンドウ科ゲンチアナの根から抽出したエキス。透明メラニンへの酸化を促すグルタチオンの生成を高める働きがある。また、フィト MC-EX は黒色・透明の両メラニンの生成自体も抑制する効果がある。
	ブルーンM.B	メラニン移行ストップ	カリフォルニア産ブルーン(セイヨウスモモ)の果肉を繊維素分解酵素で分解して得られる。ブルーンの果実にはビタミン類、カロチノイド、ミネラルを多く含有し、さらに酵素分解することで、アミノ酸、オリゴ糖も多く含有する。メラノサイトで作られたメラニンが皮膚細胞へ取り込まれるのを抑制する効果がある。
	グリチルレチン酸 ステアリル	抗炎症	甘草から抽出した成分で保湿効果の他に、抗炎症作用、抗アレルギー作用、創傷治癒作用がある油溶性の成分。
	ユキノシタエキス	DNA修復	ユキノシタ科の多年草から抽出。紫外線により損傷した細胞のDNAを修復する。過酸化脂質の生成を抑制する作用もある。
	サクラ葉エキス	メラノサイト活性因子阻害 & 抑制	オオシマザクラ又はその他サクラ亜属の葉のエタノール溶液抽出液。古くから桜の葉には、炎症を抑制する効果があるとされていた。炎症の原因物質でメラノサイトを活性化させる刺激因子ヒスタミンの遊離を抑制する。